

キリが採集された。

(〒164 中野区東中野5-20-13)

関東周辺におけるトワダムモンメダカ

カミキリの採集記録 2例

齊藤 秀生*・川田 一之**

トワダムモンメダカカミキリ *Stenhomalus lighti* GRESSITT は北海道・本州・四国より分布が知られている種であるが、長野県松本周辺・東京都下高尾山・札幌市篠舞を除いてはその採集例は稀で、産地も限られている。

筆者らは関東周辺において、下記の通り本種を採集しているので報告したい。

1♂, 静岡県天城山, 13. V. 1973, 齊藤秀生採集
白色花上にて。同地では、3頭めの個体と思われる。

1♂ 2♀♀, 神奈川県丹沢物見峠, 14. V. 1973, 川田一之採集

キブシ枯枝中より採集。丹沢山塊では、おそらく初記録と思われる。

* (〒154 世田谷区弦巻4-2-17, くるみ荘30号)

** (〒164 中野区東中野5-20-13)

奥多摩川乗谷で

フタスジカタビロハナカミキリを採集

陶山 淳

フタスジカタビロハナカミキリ *Evodinus bifasciatus japonicus* MATSUSHITA の関東以北における採集例は少なく、東京都下奥多摩からは御岳山麓、三頭山、五日市などで数頭が得られているにすぎない。

筆者は本種を川乗谷にて採集しているので、ここに新産地として報告しておきたい。

1 ex., 奥多摩川乗谷, 28. IV. 1973, 陶山淳採集

午後3時頃、川乗沢の停留所の後にある岩壁に飛来したところを採集したものである。

なお、当日は晴天無風で、気温も高かった。

(〒160 新宿区若葉1-14, 吉野方)

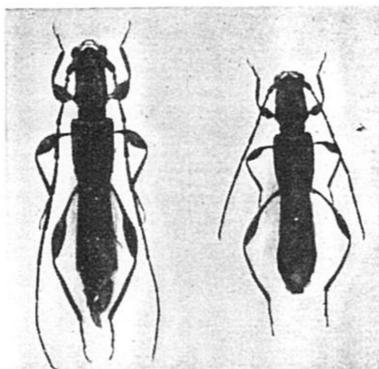
東京都下奥多摩で

ホソツヤヒゲナガコバネカミキリを採集

藤田 宏

ホソツヤヒゲナガコバネカミキリ *Molorchus nitidus* OBIKA は、新潟県姫川谷・秩父・長野県伊那戸台・兵庫県氷ノ山・英彦山・対馬?などで採集されている(草間慶一, 1973, 日本産カミキリの生態と分布一覧表, 新しい昆虫採集案内Ⅲ)。

筆者らは奥多摩で本種を採集したので報告する。



左:♂ 右:♀

1♂, 東京都西多摩郡奥多摩町小留浦(標高約400m), 26. IV. 1973, 筆者採集

1♂, 同上, 30. IV. 1973, 齊藤秀秋採集

4♂♂ 2♀♀, 東京都西多摩郡水根(標高540m), 30. IV. 1973, 筆者採集(写真)

5♂♂ 1♀, 東京都西多摩郡峰谷橋(標高540m), 3. V. 1973, 筆者採集

4♂♂ 1♀, 同上, 森慎一郎採集

なお、峰谷橋では他の *Molorchus* としてオダヒゲナガコバネカミキリとコジマヒゲナガコバネカミキリをそれぞれ1♀ずつ採集できた。

末筆ながら、同定・御教示頂いた小比賀 正敬氏、また、御助力下さった森慎一郎・森祐二郎・齊藤秀秋の各氏に深謝したい。

(〒110 台東区台東2-29-6)

高知県室戸岬における

キイロメダカカミキリの記録

深町 宗通



キイロメダカカミキリ *Stenhomalus nagoi* HAYASHI は、従来、九州(北部)・本州(春日山)の分布が知られているが、筆者は高知県室戸岬より持ち帰った枯枝(クスノキ科)より、本種を羽化させたので報告する。

7 exs., 東京羽化脱出, 6~13. VII. 1973, クスノキ科材(高知県室戸岬, 6. VI. 1973, 筆者採集)

なお、九州(立花山)、本州(春日山)の標本と比較してみたが、差異は見い出せなかったことを付記しておく。

(〒170 豊島区上池袋2-28-13, 新井方)